

目標 1 自転車利用環境の充実による安全性の確保

1. 目標値と実績（各目標下段：令和7年度までは実績及び実績見込、令和8年度以降はこれまでの実施状況を踏まえた目標値）

No.	指標 (●アウトカム指標、○アウトプット指標)		R1 (基準年)	R3 (計画開始年度)	R4	R5	R6	R7 (中間年)	R8	R9	R10	R11	R12 (最終年)	R7末時点 目標達成見込
1	●市内の自転車の事故発生件数（件／万人）	目標値	11.8		10	9.9	9.8	9.7	9.6	9.5	9.4	9.3	9.2	○
		実績・新目標値		9.3	9.3	7.6	7.6	9.1	9.1	9.0	9.0	8.9	8.9	
2	○自転車通行空間の整備延長（km）	目標値	39.70		50.00	52.00	54.00	56.00	58.00	60.00	62.00	64.00	66.00	○
		実績・新目標値		66.98	69.85	73.56	74.28	79.60	80.90	83.50	84.70	87.30	88.60	
3	○世代に応じた交通安全教室の実施回数（回／年）	目標値	368	-	-	-	-	370	-	-	-	-	370	○
		実績・新目標値		387	561	547	523	200 (R7.8 未)	-	-	-	-	570	
4	○自転車に重点を置いた交通安全教室の実施回数（回／年）	目標値	1	-	-	-	-	5	-	-	-	-	5	○
		実績・新目標値		38	70	86	84	60 (R7.8 未)	-	-	-	-	90	

2. 目標達成に向けた取組と実施状況

実施状況（◎：完了 ○：一部完了・継続して実施中 △：検討中 ×：未着手）

	プロジェクト	No.	措置内容	実施状況
自 転 車 利 用 環 境 の 充 実 に よ る 安 全	Ⅰ. 自転車通行空間整備推進プロジェクト	1	沼津市自転車ネットワーク計画等に基づく自転車通行空間の整備	○
		2	自転車を利用しやすい環境の整備	○
		3	自転車通行空間の適正な維持管理	○
		4	自転車通行空間上の違法駐車取締りの推進	○
		5	ゾーン30や狭さく等による安全対策の実施	◎
		6	無電柱化と合わせた自転車通行空間の整備	○
	Ⅱ. 自転車安全利用促進プロジェクト	7	世代に応じた交通安全教室の開催	○
		8	自動車との共存に向けた相互理解の促進	○
		9	沼津市高校生自転車マナー向上委員会による自転車マナー啓発活動の推進	○
		10	自転車の走りやすさや安全性に関するマップの作成と発信	○
		11	市役所職員の自転車の交通に対するモラル向上	○
		12	5月の自転車月間における自転車利用の啓発促進	○
		13	自転車点検実施の推進	○
		14	自転車ヘルメット着用の広報啓発	○
		15	自転車損害賠償保険の加入促進	○

3. 令和8年度以降の目標値設定について

1	市内の自転車の事故発生件数（件／万人）については、令和6年3月に策定した「沼津市自転車ネットワーク計画」において、同指標を目標値として設定している。 （R19年度…8.5件） 計画間で目標値を揃えることが適当であると考え、上記目標値としたい。
2	自転車通行空間の整備延長（km）については、令和6年3月に策定した「沼津市自転車ネットワーク計画」において、同指標を目標値として設定している。 （R19年度…102.7km） 計画間で目標値を揃えることが適当であると考え、上記目標値としたい。
3	世代に応じた交通安全教室の実施回数（回／年）及び 4 自転車に重点を置いた交通安全の実施回数（回／年）については、過去3年の実績値の中で最大である回数を上回る回数を目標値としたい。

4. 令和8年度以降の目標達成に向けた取組について

・令和8年4月に改正道路交通法が施行となり、自転車の反則行為に対する青切符制度が導入されることから、沼津警察署及び静岡県交通安全協会沼津地区支部と連携し、交通安全教室のなかでも自転車に重点を置いた交通安全教室の開催を積極的に進めていく。 ・自転車通行空間の整備延長が増加するように、地元や関係機関と調整し、進めていく。 ・令和7年度は、各自治会宛てに交通安全教室の実施に関するお知らせを行い、このことをきっかけに教室が開催された例もあることから、令和8年度以降も各自治会や老人会等各種団体へ、交通安全運動の開催について個別の働きかけを行っていく。

沼津市自転車活用推進計画 達成状況評価シート

目標 2 移動の利便性の向上による過度な自動車への依存の低減

1. 目標値と実績（各目標下段：令和7年度までは実績及び実績見込、令和8年度以降はこれまでの実施状況を踏まえた目標値）

No.	指標 (●アウトカム指標、○アウトプット指標)		基準年 R1	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R7末時点 目標達成見込
5	●各交通手段の利用割合（％）	自動車	目標値	+2.6				72.2	-2.6				69.6	×
			実績・新目標値	74.3	80.7	82.9	83.0	84.2	-	-	-	-	84.2	
		鉄道 バス	目標値	+2.7				24.3	+2.7				27.0	×
			実績・新目標値	14.1	14.9	16.8	19.5	20.3	21.1	21.9	22.7	23.5	24.3	
		自転車	目標値	+6.4				25.6	+6.4				32.0	×
			実績・新目標値	15.6	14.1	16.0	18.3	14.3	+6.4				20.5	
6	○市内のサイクル&バスライド用駐輪場の 延べ数	目標値	1	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	×
		実績・新目標値	1	1	1	1	1	1						
	○市内の自転車と公共交通期間の乗り換え ポイントの箇所数	目標値												
		実績・新目標値						14	-	-	-	-	19	

2. 目標達成に向けた取組と実施状況

実施状況（◎：完了 ○：一部完了・継続して実施中 △：検討中 ×：未着手）

	プロジェクト	No.	措置内容	実施状況
移動の利便性向上による過度な自動車への依存の低減	Ⅲ良好な都市環境の形成	16	自転車と公共交通の相互利用の利便性向上	○
		17	公共用地・民地・鉄道駅等へのシェアサイクルやレンタルサイクルポートの設置検討	○
		18	駐輪場の運営管理及び放置禁止区域の見直し	○
		19	市民に対するエコ通勤の呼びかけや事業者における自転車通勤制度導入に向けた働きかけ	○
		20	市役所職員の近隣公務における公用自転車の利用促進	○
	Ⅳヒト中心のまちづくり連携	21	まちなか及び周辺地域資源を徒歩・自転車・公共交通で訪れてもらう取り組みの検討	○
		22	沼津市中心市街地まちづくり戦略と連動した自転車通行空間の検討と駐輪場の配置検討	○
		23	移動が楽しめる新たなモビリティツールの活用検討	○

3. 令和8年度以降の目標値設定について

・自動車の利用割合については令和7年度の実績から維持されるよう、令和12年度において令和7年度と同じ数値を設定する。
・鉄道/バスの利用状況については、令和6年度から令和7年度の増加率+0.8%が令和8年度以降も毎年増加していくこととし、令和12年度においては24.3%と設定する。
・自転車利用割合については令和6年度までが増加傾向にあったものの、令和7年度にかけて減少している。令和12年度においては、令和7年度時点から、当初の目標設定と同じ割合で増加することとし、20.5%と設定する。異常値であることも考えられるため、令和8年度以降も数値を確認の上、必要に応じて見直しを図りたい。
・サイクル&バスライド箇所数については、設置検討をこれまで行ってきたが、設置候補地の選定や整備・管理が困難であることから実現が難しい。このため、あらたな指標として「市内の自転車と公共交通機関の乗換ポイントの箇所数」を新たに設定することとしたい。令和7年度時点では14箇所（大平サイクル&バスライド用駐輪場、シェアサイクルポート13箇所）とし、令和12年度には19箇所と設定する。

4. 令和8年度以降の目標達成に向けた取組について

・新たな指標とする「市内の自転車と公共交通機関の乗り換えポイントの箇所数」ですが、バスの利活用を促したい場所での試験運用など、積極的に導入に向けた働きかけをしたい。
・現在策定作業を進めている「第2次沼津市地域公共交通計画」においても「バス停周辺の環境改善」を引き続き位置づけ、自転車と公共交通のスムーズな乗り継ぎ環境の確保に努める。
・自転車利用の切っ掛けとなる取組として、駅前広場の拠点も活用しながらまちなかの周遊イベントを検討する。

目標3 自転車の活用による健康の増進

1. 目標値と実績（各目標下段：令和7年度までは実績及び実績見込、令和8年度以降はこれまでの実施状況を踏まえた目標値）

No.	指標 (●アウトカム指標、○アウトプット指標)		R 1 (基準年)	R 3 (計画開始年度)	R 4	R 5	R 6	R 7 (中間年)	R 8	R 9	R 10	R 11	R 12 (最終年)	R 7末時点 目標達成見込
7	●健康増進のため自転車を利用する人の割合（％）	目標値	43.2	-	-	-	-	45.0	-	-	-	-	50.0	×
		実績・新目標値		-	-	-	42.2	32.2	-	-	-	-	50	
8	○自転車関連イベントの延べ実施回数（回）	目標値	5	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	○
		実績・新目標値		15	22	27	31	35	40	45	55	60	65	

2. 目標達成に向けた取組と実施状況

実施状況（◎：完了 ○：一部完了・継続して実施中 △：検討中 ×：未着手）

	プロジェクト	No.	措置内容	実施状況
よる 転 健 車 康 の 活 増 用 進 に	V. おでかけサイクリングプロジェクト	24	ぬまづ健康マイレージをツールとした自転車利用の促進	○
		25	市役所職員の率先した自転車通勤・自転車移動の促進	○
		26	自転車の魅力、楽しさ、健康効果の周知啓発およびイベント講習会の実施	○
		27	地域の自転車クラブの創設促進	△
		⑫	5月の自転車月間における自転車利用の啓発促進【再掲】	○
		⑰	市民に対するエコ通勤の呼びかけや事業者に対する自転車通勤制度導入に向けた働きかけ【再掲】	○

3. 令和8年度以降の目標値設定について

- ・健康増進のため自転車を利用する人の割合については、これまでの目標値を継続して設定する。
- ・自転車関連イベントの延べ実施回数については、令和6年度実績及び令和7年度実績見込みを踏まえ、令和8年度の目標値を40回に修正し、年5回ずつ増えるよう設定する。

4. 令和8年度以降の目標達成に向けた取組について

- ・健康増進を目的とした自転車を利用を促進するため、24や25、26の取組により推進する。
- ・引き続きサイクルイベントを開催し、自転車の魅力や楽しさを周知していく。

沼津市自転車活用推進計画 達成状況評価シート

目標4 サイクルツーリズム推進による交流人口の拡大

1. 目標値と実績（各目標下段：令和7年度までは実績及び実績見込、令和8年度以降はこれまでの実施状況を踏まえた目標値）

No.	指標 (●アウトカム指標、○アウトプット指標)		R1 (基準年)	R3 (計画開始年度)	R4	R5	R6	R7 (中間年)	R8	R9	R10	R11	R12 (最終年)	R7末時点 目標達成見込
9	●サイクル拠点施設の利用者（千人/年）	目標値	2.3	2.4	2.5	2.6	2.7	2.8	2.9	3.0	3.1	3.2	3.3	○
		実績・新目標値		3.8	3.8	3.9	3.4	3.4	3.5	3.6	3.7	3.8	3.9	
10	○サイクリングコース・観光プラン等の延べ造成数（コース）	目標値	0	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	○
		実績・新目標値		6	8	10	14	16	18	20	22	24	26	
11	○パートナー事業者数（カ所）	目標値	47	54	58	62	66	70	74	78	82	86	90	×
		実績・新目標値		47	51	52	52	52	53	54	55	56	57	
12	○サイクリング関連HP「ぬまづサイクリング」の年間閲覧数（千PV）	目標値	15.0	16.0	16.5	17.0	17.5	18.0	18.5	19.0	19.5	20.0	20.5	×
		実績・新目標値		17.0	7.0	7.2	6.7	6.7	7.0	7.3	7.6	7.9	8.2	

2. 目標達成に向けた取組と実施状況

実施状況（◎：完了 ○：一部完了・継続して実施中 △：検討中 ×：未着手）

	プロジェクト	No.	措置内容	実施状況
サ に イ ヨ ク ル 交 ツ 流 ー 人 リ ロ ズ の ム 拡 大 推 進	VI. 魅力的なサイクリング、サイクルツーリズム創出プロジェクト	28	広域連携によるサイクルルートのブランド化の推進	○
		29	地域資源を活かした多彩なサイクルコース・観光プランの造成による誘客の促進	○
		30	サイクル拠点の整備促進	○
		31	官民連携によるサイクリスト受入環境の向上	○
		32	情報発信ツールの作成	○
		33	国内外への情報発信の強化	○
		①	【再掲】沼津市自転車ネットワーク計画等に基づく自転車通行空間の整備	○
		②	【再掲】自転車を利用しやすい環境の整備	○
		⑫	【再掲】5月の自転車月間における自転車利用の啓発促進	○
		㊸	【再掲】自転車の魅力、楽しさ、健康効果の周知啓発およびイベント講習会の実施	○

3. 令和8年度以降の目標値設定について

・サイクル拠点施設の利用者数については、令和6年度実績及び令和7年度実績見込みを踏まえ、令和8年度の目標値を3.5千人に修正し、年100人ずつ増えるよう設定する。
・サイクリングコース・観光プラン等の延べ造成数については、令和6年度実績及び令和7年度実績見込みを踏まえ、令和8年度の目標値を18回に修正し、年2回ずつ増えるよう設定する。
・パートナー事業者数については、令和6年度実績及び令和7年度実績見込みを踏まえ、令和8年度の目標値を53カ所に修正し、年1カ所ずつ増えるよう設定する。
・サイクリング関連HP「ぬまづサイクリング」の年間閲覧数については、令和4年度～6年度の実績及び令和7年度実績見込みを踏まえ、令和8年度の目標値を7.0に修正し、年300PV増えるよう設定する。

4. 令和8年度以降の目標達成に向けた取組について

・広報やHP、SNS等によって、サイクル拠点施設やレンタサイクル施設の周知に努め、利用の推進を図る。
・民間企業と協力し、サイクルプランの造成に取り組む
・パートナー事業者増加に向けてHP・SNS等で周知に努めていく。
・サイクリング関連HPに積極的にサイクル関連情報を更新する。